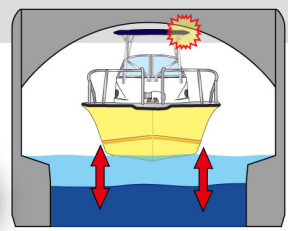


潮位によって

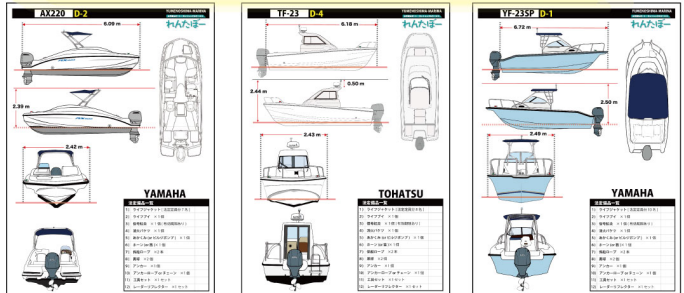
# 自船が河川の橋を通行可能か



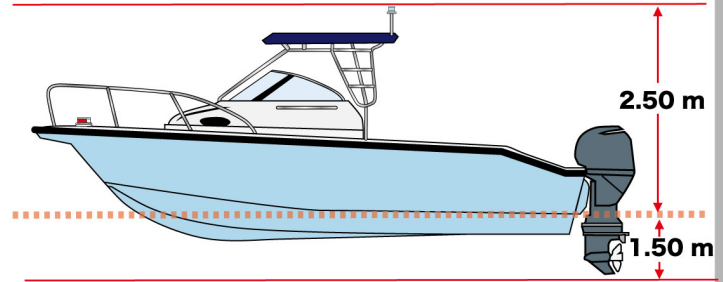
を判断する方法

**POINT!** 潮位によって、**橋の高さ** に注意!

## ① 自船の高さを知る



例: ヤマハ YF-23SP

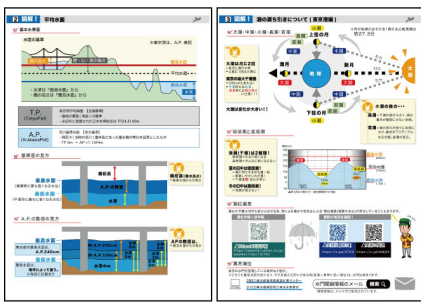


レンタル艇にはスペックの資料があります。(※船舶検査証には高さの記載がありません。)  
 ※マイボートを保有されている方で、計測可能なプレジャーボートであれば計測いたします。

## ② 水面の基準、実潮位を知る

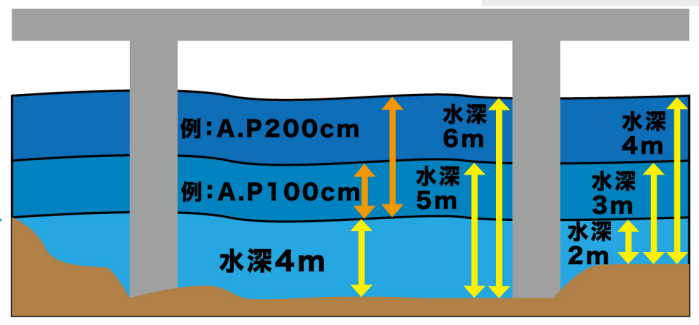
APの数値の見方

**POINT!** APの数値は、  
=最低水面からの高さ



最高水面 →

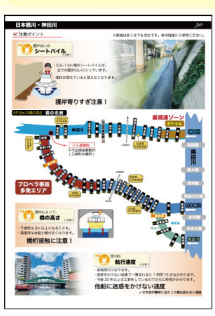
最低水面 →



別紙、[A.P.〇〇cm] という東京ならではの潮位 A.P. の数値を理解する。

## ③ 各エリアの橋桁高の数値を確認!

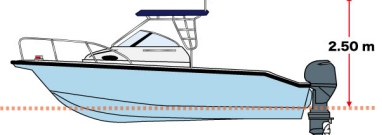
**POINT!** APの数値から  
=橋の高さを考える!



最低水面から 5.0m の高さ  
 実潮位が A.P.200cm(2m) なら、  
 $5m - 2m = 3m$

水面から橋までは 3m

= 高さ 2.5m の YF23 は通れる!



例: 日本橋川

最低水面から 4.2m の高さ  
 実潮位が A.P.200cm なら、

水面から橋までは 2.2m

= YF23 は通れない!



清洲橋

隅田川大橋

日本橋川

永代橋